

会社概要

(2007年3月31日現在)

商号	株式会社船井財産コンサルタンツ
本社	〒163-0818 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル18階
設立	1991年9月17日
資本金	8億581万円
事業内容	個人財産コンサルティング、法人財産コンサルティング、 財産運用コンサルティング
従業員数	120名
全国拠点 50ヶ所	札幌・青森・仙台・秋田・米沢・郡山・水戸・つくば・栃木 群馬・埼玉・熊谷・千葉・城北・銀座・横浜・小田原・新潟 金沢・福井・松本・高山・静岡・名古屋・三重・滋賀・京都 大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・広島・徳島・高松・松山 高知・福岡・北九州・長崎・佐世保・熊本・宮崎・鹿児島 沖縄
連結子会社	株式会社船井エステート 日本不動産格付株式会社 100年ファンド投資事業有限責任組合 など10社
持分法適用 関連会社	日本インベスターズ証券株式会社 株式会社うかい など4社

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-78-2031(フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

貸借対照表および損益計算書に係る情報は、
<http://www.funai-zc.co.jp/ir/houtei.html>
においてご提供致しております。

100年後もあなたのベストパートナー

 株式会社 船井財産コンサルタンツ™

役員

(2007年3月31日現在)

代表取締役社長	平林 良仁
代表取締役副社長	村上 秀夫
常務取締役	中塚 久雄
取締役執行役員第四事業部長	野田 誠規
取締役執行役員第二事業部長	牧野 孝彦
取締役執行役員第一事業部長	八木 優幸
取締役執行役員第五事業部長	佐藤 安彦
取締役執行役員第六事業部長	松浦 健
執行役員第三事業部長	秋山 哲男
社外取締役	鳥田 晴雄
社外取締役	大野 潔
社外監査役(常勤)	喜多村 隆男
監査役	山村 武彦
社外監査役	山岸 洋
社外監査役	本田 俊雄

ホームページのご案内

当社のホームページでは株主・投資家の皆さまに対して、企業情報や財務情報をはじめとして、当社の事業活動や動向を紹介しております。当社をよりご理解いただくためにも、是非アクセスして下さい。



IR情報は...

<http://www.funai-zc.co.jp/ir/index.html>

〒163-0818 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル18階
TEL:03-5321-7020(代) FAX:03-5321-7271



株主通信 Vol.6

第17期 第1四半期 事業報告
2007年1月1日～2007年3月31日

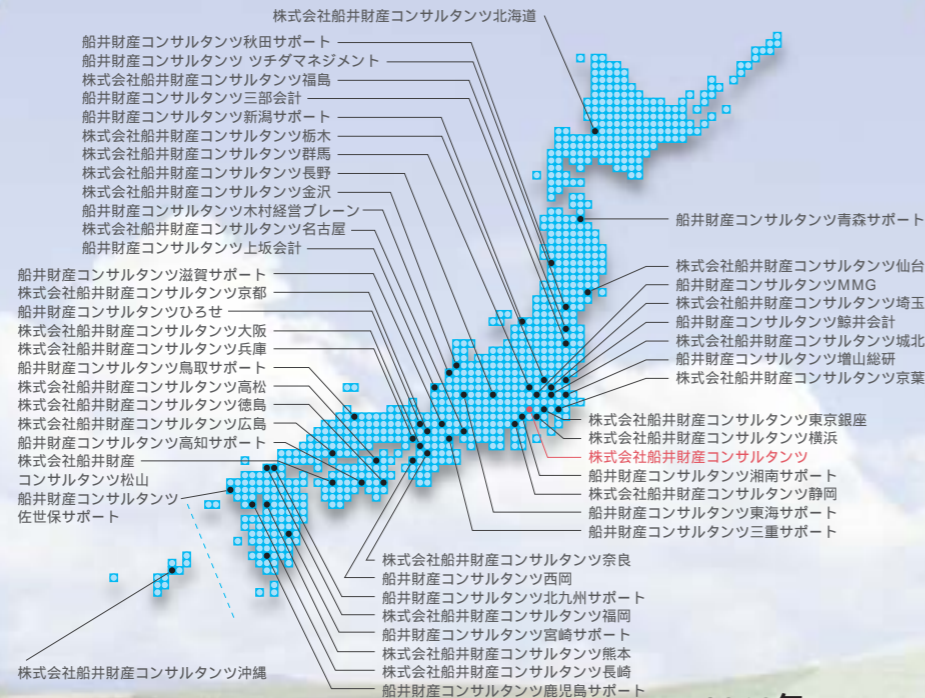
Funai Zaisan Consultants

Consulting for Individuals
Consulting for Companies
Land and Real Estate

100年後もあなたのベストパートナー

 株式会社 船井財産コンサルタンツ™

完全個別対応コンサルティングで、 100年後もあなたのベストパートナー



2010年
全国100拠点構想
【2007年4月現在 50拠点】

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第17期(2007年12月期)第1四半期における業績につきましてご報告申し上げます。

当社は、創業以来一貫して我が国を代表する資産家向け総合財産コンサルティング会社として、

「100年後もあなたのベストパートナー」をスローガンに、

最適ポートフォリオによる「リスク分散」と「収入アップ」をテーマに掲げ、多くの資産家より

圧倒的な信頼と高い評価をいただいている日本版プライベートバンクです。

また、これまでの多くの中小企業向け企業再生成功実績により磨かれた高度な法人向け
財産コンサルティングノウハウをいかし、昨年は株式会社うかいに代表される友好的TOB手法を用いた

上場企業の事業承継コンサルティングにも高い評価をいただくことができました。

さらに本年2月には、株式会社うかいの「河口湖オルゴールの森」事業部門の同連結子会社株式会社河口湖うかいへの

事業譲渡と同社への出資など、着々と株式会社うかいのバリュー・アップに資する対策を講じており、

一連の当社が講じてきたコンサルティング手法は市場からも高い評価をいただいております。

当社は、やがて会計事務所が「地域金融機関的役割」を担う日が訪れると確信いたしております。

会計事務所を基盤として営業展開を行う当社持分法適用関連会社日本インベスターズ証券株式会社ならびに

全国100を超える優良会計人ネットワークによる「資産保全」にふさわしいお客さまへの

最適ポートフォリオの提供を目的とする日本資産保全コンサルタント協会(JWMC)事務局運営を通じて、

「貯蓄から運用」に大きく転換する我が国資産家の資産流動化に対応するビジネスモデルをもって

お客さまのニーズに応えてまいります。

「社会から尊敬される会社」を創り、「お客さま、株主の皆さまそして

社員の幸せ」を追求する会社として、今後とも安定成長を心がけて

まいりますので、今後もお一層のご支援、ご鞭撻を

賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
平林 良仁



第17期 第1四半期の業績

経営成績

当第1四半期連結会計期間(2007年1月1日から2007年3月31日まで)における日本経済は、個人の所得や消費に弱さがみられたものの、堅調な企業収益や民間設備投資の増勢を背景に緩やかな回復基調で推移しております。2007年3月に国土交通省から公表された「平成19年地価公示に基づく地価動向について」によると、地価動向は、三大都市圏においては上昇し、地方圏においては下落幅は縮小したものの引き続き下落となりました。また、景気回復に伴うオフィス需給の改善により、大都市圏におけるオフィスの空室率の低下が顕著となっております。

このような環境下、当社グループ(当社、連結子会社10社および持分法適用関連会社4社)においては、財産コンサルティング収益は引き続き堅調に推移しております。また、不動産取

引収益は好調に推移いたしました。

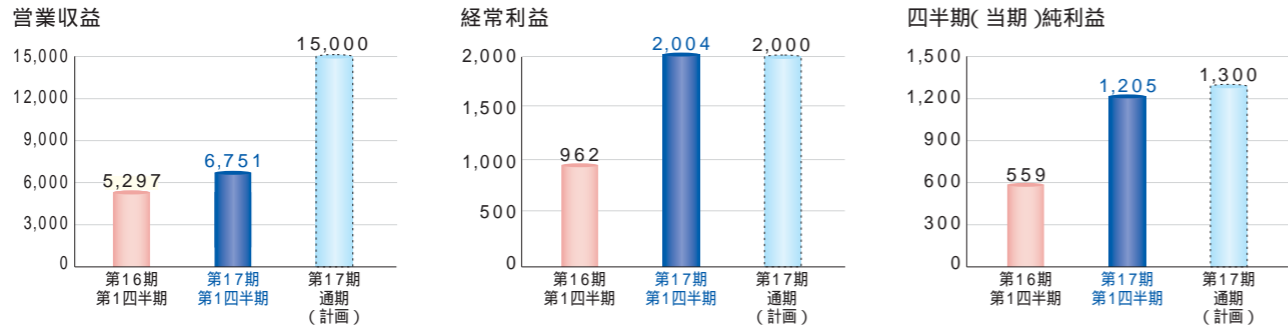
この結果、当第1四半期連結業績は、営業収益6,751百万円(前第1四半期比27.4%増)、経常利益2,004百万円(同108.3%増)四半期純利益1,205百万円(同115.4%増)となりました。

収益区分別営業収益

(単位:百万円)

	第16期 第1四半期 (2006年12月期)		第17期 第1四半期 (2007年12月期)		増加率 (%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	
財産コンサルティング収益	950	17.9	788	11.7	17.0
不動産取引収益	3,981	75.2	5,616	83.2	41.1
サブリース収益	274	5.2	275	4.1	0.4
その他収益	92	1.7	71	1.0	23.1
合計	5,297	100.0	6,751	100.0	27.4

連結業績ハイライト (単位:百万円)



通期業績予想

当第1四半期におきまして、経常利益が通期予想を既に上回る結果となりましたが、これは不動産取引収益が当初計画を大きく上回る状況となったことによるものであります。

財産コンサルティング収益およびサブリース収益については、当初計画通りを見込んでおります。不動産取引収益についても、当第1四半期末における販売用不動産の在庫が約11,000百万円となり、今期および来期を展望した商品づくりは着実に進捗しており

ます。当社が独自で取り扱っております「船井不動産共同所有システム・ADVANTAGE CLUB®」の新規組成の計画につきましては、現在改めて再検討を行っております。

今期の見通しにつきましては、現時点におきましては本年2月14日の決算発表時に公表しました2007年12月期の業績予想のままとさせていただきます。業績修正につきましては、財産コンサルティングの進捗状況ならびに不動産取引の計画等を勘案の上、判明次第速やかにお知らせいたします。

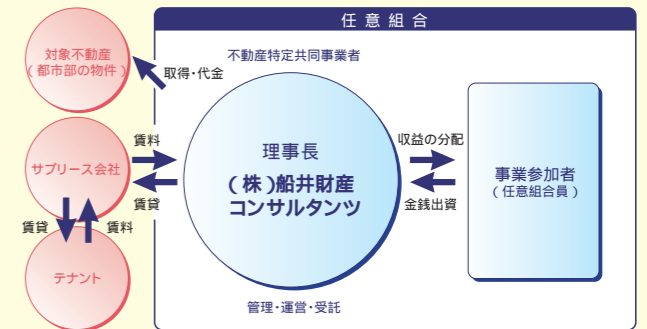
Close up クローズアップ

事業内容 財産運用コンサルティング

「貯蓄」から「運用」へ、リスクを軽減した有効な資産運用。欧米型の理想的ポートフォリオ構築の一助となりうる財産運用コンサルティングを実践しています。

我が国資産家の平均的資産構成の約6割を占める不動産に、今、二極化の波が押し寄せています。当社では、不動産を実物保有し、そのメリットを享受したいと望まれる資産家の皆さまのために、「船井不動産共同所有システム・ADVANTAGE CLUB®」を組成しております。

不動産共同所有システムとは、不動産特定共同事業法に基づいた任意組合契約(金銭出资方式)を締結し、収益不動産を共同保有、収益を分配するシステムです。大変好評をいただいております。今後とも良質案件厳選の姿勢で取り組んでまいります。



管理資産総額 156.8 億円(2007年4月末現在)

NEWS ニュース

「ADVANTAGE CLUB®銀座巢鴨」好評のうちに、組成完了!

2007年3月12日、当社が手がける「ADVANTAGE CLUB®銀座巢鴨」は、おかげさまで任意組合組成を完了いたしました。今回240口の募集に大きく超えるお申し込みをいただき、抽選をさせていただき状況となりました。

募集総額: 24億円
募集口数: 240口(一口 1,000万円・税込)
実質利回り(手取): 4.12%

表示された利回りは組合組成時現在のものです。将来にわたり保証されたものではありませんので予めご了承ください。



銀座KNビル

巢鴨三丁目ビル

株主総会・新任役員紹介

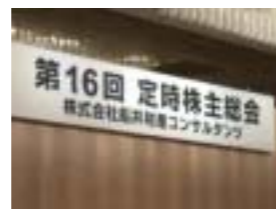
当社は、お客さまの財産保全・承継を図るためには、常に公正・中立の姿勢でお客さまの立場に立った提案を行う必要があるとの方針に基づき、コンプライアンスを重視した経営およびこれを実践するためのコーポレート・ガバナンスの強化を実施し、社会から尊敬される会社を目指しております。

第16回 定時株主総会を実施

2007年3月24日(土)に、第16回 定時株主総会を実施いたしました。株主さま2,295名のうち104名の方々にご参加いただき、総会終了後は株主懇親会を行いました。

定時株主総会 決議事項

定款一部変更	取締役10名選任
監査役1名選任	取締役の報酬額改定



新任役員のご紹介

2007年3月24日開催の第16回 定時株主総会において選任されました新任役員をご紹介します。

社外取締役
島田 晴雄



千葉商科大学学長

社外取締役
大野 潔



株式会社船井総合研究所
取締役常務執行役員経営
統括本部長兼総務部長

社外監査役
本田 俊雄



法律事務所 あすか
弁護士

取締役執行役員
第五事業部長
佐藤 安彦



第五事業部は、全国の地域拠点のサポートと拠点数拡大、不動産共同システムの組成・販売、不動産証券化のアドバイスなどを業務として行っています。

中心となりますのは、全国の地域拠点のサポートです。私たちが提携している公認会計士事務所・税理士事務所の先生方が抱えている、相続案件、企業再生、また、それにとまなう資産の処分など、顧問先のさまざまなニーズを共同案件として取り上げ、一緒に解決しております。

2005年12月に「日本インベスター証券株式会社」をグループ会社化して証券業に本格参入するとともに、2006年9月には、JWMC(全国の有効な税理士・公認会計士事務所、FP事務所が加盟する資産コンサルティングの専門家集団)の事務局を社内に設置。“資産運用自己責任時代”において、個人の方々安心して資産運用・管理を委ねられる存在となるための、積極的なサポートを開始しております。

今後も全国拠点数の拡大を目指し、社会に尊敬される企業グループへの更なる成長を図ってまいります。

取締役執行役員
第六事業部長
松浦 健



第六事業部は、当社が抱えている資産家のお客さまに提供するための不動産の購入と、購入した不動産の企画、商品化を行っております。現在、お客さまに大変ご好評いただいている「船井不動産共同所有システム・ADVANTAGE CLUB®」は、おかげさまで管理資産総額が156億円を超え、その商品の大半を当事業部で購入、商品化してまいりました。

いずれの物件も当社で購入後、全ての物件をお客さまの満足し得る不動産商品に仕上げるよう付加価値を付けて商品化することに徹底して注力しております。昨今の都心収益不動産購入の競争激化に伴い、有力物件の購入は難易度を増してきておりますが、当社のコンサルティング会社としての特殊情報収集力をいかして、実績として安定的に優良物件を購入しております。

今後ともお客さまの視点に立った物件購入に特化し、良質な不動産商品の提供に尽力してまいります。引き続き、ご期待とご支援を賜りますようお願い申し上げます。